

## 人間科学・基礎看護学

### 人間科学(2)研究室

助教授 塚原節子

#### ◆ 研究概要

- 1) 在宅看護支援に向けて病院看護師と訪問看護師間での連携システムに関する研究
- 2) 介護保険制度導入により在宅で直接介護する患者家族の介護への意思決定に関する研究

#### ◆ 学会発表

- 1) 高田久美子, 白井由美子, 上山 信, 吉岡寛美, 森田知佳子, 杉本めぐみ, 橋本喜久枝, 牧野昌美, 太田晴美, 戸田直子, 犬山美保, 塚原節子: 介護保険利用者の不満の実態調査. 富山県看護研究発表会, 81-86頁, 2002, 2, 富山.
- 2) 塚原節子, 岩城直子, 若林多都子: 文献による在宅療養に向けた退院指導内容の分析. 第28回日本看護研究学会, 2002, 8, 横浜.
- 3) 黒瀬智子, 塚原節子: 在宅療養を要する高齢者への退院指導内容に関する文献的考察. 第3回富山医科薬科大学看護学会学術集会, 2002, 11, 富山.
- 4) 塚原節子, 小山内由希子, 高島佐知子: 訪問看護師が必要としている在宅移行時の患者の身体的・精神的情報. 第22回日本看護科学学会学術集会, 2002, 12, 東京.

## 臨床看護学

### 成人看護学I(内科系)研究室

教授 澤田愛子  
教授 田中三千雄  
助手 若林理恵子  
助手 守山由紀子  
助手 岩田美千代

(H15年3月31日退職)

#### ◆ 研究概要

ホロコースト生存者と被爆者の記憶の問題, 看護の価値の研究, 看護と生命倫理の研究(澤田), 臨床検査領域における看護のあり方の研究(田中), 臨死患者のこぼしの研究(若林), 抑制に関する研究(守山), 在宅酸素療法の医療連携の問題(岩田)

#### ◆ 著書

- 1) 澤田愛子: T4計画. 「生命倫理事典」近藤均, 酒井明夫, 中里 巧, 森下直貴, 盛永審一郎編, 678, 太陽出版, 東京, 2002.
- 2) 澤田愛子: ナチズム. 「生命倫理事典」近藤均, 酒井明夫, 中里 巧, 森下直貴, 盛永審一郎編, 488-489, 太陽出版, 東京, 2002.
- 3) 澤田愛子: 脳低体温療法. 「生命倫理事典」近藤均, 酒井明夫, 中里 巧, 森下直貴, 盛永審一郎編, 510, 太陽出版, 東京, 2002.
- 4) 澤田愛子: 優生学. 「生命倫理事典」近藤均, 酒井明夫, 中里 巧, 森下直貴, 盛永審一郎編, 612-613, 太陽出版, 東京, 2002.
- 5) 澤田愛子: 判断能力. 「生命倫理事典」近藤均, 酒井明夫, 中里 巧, 森下直貴, 盛永審一郎編, 532-533, 太陽出版, 東京, 2002.
- 6) 澤田愛子: 遷延性意識障害. 「生命倫理事典」近藤均, 酒井明夫, 中里 巧, 森下直貴, 盛永審一郎編, 407, 太陽出版, 東京, 2002.
- 7) 澤田愛子: ICU. 「生命倫理事典」近藤均, 酒井明夫, 中里 巧, 森下直貴, 盛永審一郎編, 667, 太陽出版, 東京, 2002.
- 8) 澤田愛子: レスピレーター. 「生命倫理事典」近藤均, 酒井明夫, 中里 巧, 森下直貴, 盛永審一郎編, 643-644, 太陽出版, 東京, 2002.
- 9) 澤田愛子: 意識レベル. 「生命倫理事典」近藤均, 酒井明夫, 中里 巧, 森下直貴, 盛永審一郎編, 20, 太陽出版, 東京, 2002.
- 10) 澤田愛子: 生命維持装置. 「生命倫理事典」近藤均, 酒井明夫, 中里 巧, 森下直貴, 盛永審一郎編, 390-391, 太陽出版, 東京, 2002.

- 11) 田中三千雄, 藤倉信一郎: 食道憩室 esophageal diverticula. 「新臨床内科学, 第8版」高久史磨他 監, 675-676, 医学書院, 東京, 2002.
- 12) 田中三千雄: 食道裂孔ヘルニアは胃食道逆流症(GERD)の確実な診断基準とすることはできない. 「GERDガイドラインワークショップレポート」GERD研究会編, エム・シー・アンド・ビー株式会社, 大阪, 2002.
- 13) 田中三千雄: 十二指腸炎, 胃上皮化生, duodenitis, gastric epithelial metaplasia. 「今日の消化器疾患治療指針, 第2版」多賀須幸男他監, 372-374, 医学書院, 東京, 2002.

#### ◆ 原 著

- 1) Sawada A.: Informed consent in psychiatric nursing -Focusing on the assessment of patient's competency. The Journal of the Nursing Society of the Toyama Medical and Pharmaceutical University, 4(2):43-50, 2002.
- 2) 澤田愛子: ホロコーストとキリスト教. 宗教研究, 75(331), 153-154, 2002.
- 3) 澤田愛子: 「安らかな死」といのちの尊厳—高齢者の終末期を見つめて—. 福音宣教, 6月号, 24-30, 2002.
- 4) 直成洋子, 泉野 潔, 澤田愛子, 高間静子: 循環器系疾患患者の自己管理行動および自己効力感に影響する要因. 富山医科薬科大学看護学会誌, 4(2)21-31, 2002.
- 5) 田中三千雄, 加藤卓次, 西川邦寿, 米島 学, 寺島順子, 大橋達子, 竹田直美, 野城和彦: 消化器内視鏡従事者の意識調査—第1編 内視鏡技師・看護師—. 消化器内視鏡, 14:1835-1840, 2002.
- 6) 田中三千雄, 加藤卓次, 西川邦寿, 米島 学, 寺島順子, 大橋達子, 竹田直美, 野城和彦: 消化器内視鏡従事者の意識調査—第2編 内視鏡医—. 消化器内視鏡, 14:1943-1951, 2002.

#### ◆ 症例報告

- 1) 田島秀浩, 佐々木省三, 中川原寿俊, 藤田秀春, 福地将彦, 伊藤博行, 七澤 洋, 田中三千雄: 酸性洗剤服用による腐蝕性胃腸炎後癒痕狭窄の1例. Gastroenterol. Endosc., 44:17-22, 2002.
- 2) 横山義信, 榊原年宏, 桑名謙治, 塚田一博, 田中三千雄: 内視鏡的結紮術が止血に有効であった直腸Dieulafoy潰瘍の2例. Gastroenterol. Endosc., 44:886-892, 2002.
- 3) 金山雅美, 中村 暁, 伊藤博行, 七澤 洋, 田中三千雄: アルゴンプラズマ凝固法(APC)にて消失したvascular ectasiaの1例: ENDOSCOP

IC FORUM for digestive endoscopy, 18:32-35, 2002.

- 4) 山田一樹, 田中三千雄, 稲土修嗣, 前田宣延: 表在型Barrett腺癌の1例. 消化器内視鏡, 14:1173-1176, 2002.

#### ◆ 総 説

- 1) 澤田愛子: 看護の倫理って何?—新しい看護倫理としてのナーシング・アドボカシーを考える. 看護学生, 49(13), 24-27, 2002.
- 2) 田中三千雄: 日経メダイクイズ 内視鏡. 80:3, 74-75, Nikkei Medical, 413号, 73-74, 2002.
- 3) 田中三千雄, 斎藤光和, 塚田一博: 食道癌・胃癌の病期診断. 消化器内視鏡, 14:543-551, 2002.
- 4) 田中三千雄, 薄田勝男: 下部消化管 2. 色素内視鏡 2.2 洗浄・散布チューブ. 消化器内視鏡, 14:1473, 2002.
- 5) 田中三千雄: 十二指腸潰瘍 Duodenal ulcer. 消化器内視鏡, 14:1628-1633, 2002.
- 6) 田中三千雄: 内視鏡分類とは何か. 消化器内視鏡, 14:1916-1919, 2002.
- 7) 薄田勝男, 名倉智美, 野城和彦, 村上佳子, 田中三千雄: 内視鏡前処置の偶発症と対策. 臨牀消化器内科, 17:1141-1150, 2002.

#### ◆ 学会報告

- 1) Sawada A.: The nurse shortage problem in Japan - Consideration to overcome the problem and reconstruct a caring culture. Open Seminar of the Value of Nursing, 2002, 9, Stockholm.
- 2) 澤田愛子: 健康を「癒し」の視点から考える. 第21回医学哲学倫理学会, 2002, 10, 高槻.
- 3) 澤田愛子: 先端生命医科学技術とバイオエシックスの未来展望—私達の新しい選択と決断に向けて—. 2002年度早稲田大学国際シンポジウム招待講演, 2002, 12, 東京.
- 4) 澤田愛子: ケアリングマインド—安らぎと癒しの場としての「床」を中心として—. 第3回富山医科薬科大学看護学会学術集会 集会長講演, 2002, 11, 富山.
- 5) 木谷真由美, 澤田愛子, 広瀬幸美: 青年期I型糖尿病患者における「希望」の構成要素と看護の支援. 第28回看護研究学会学術集会, 2002, 8, 横浜.
- 6) 松村理恵子, 松田美千代, 澤田愛子: ターミナルケアにおける対患者コミュニケーションの課題—看護婦の感情の視点からの考察—. 第28回看護研究学会学術集会, 2002, 8, 横浜.

- 7) 井上和美, 佐藤幸子, 立石ゆり, 澤田愛子: 看護師が考える高齢の末期癌患者と告知の問題. 日本ホスピス・在宅ケア研究会第10回九州大会, 2002, 9, 福岡.
- 8) 安達沙智子, 朝日てるみ, 澤田愛子: 未告知の患者をもつ家族及び告知されている患者をもつ家族における負担や心理的葛藤の相違と看護的支援. 日本ホスピス・在宅ケア研究会第10回九州大会, 2002, 9, 福岡.
- 9) 井上和美, 佐藤幸子, 立石ゆり, 澤田愛子: 看護師へのインタビュー結果より高齢の末期癌患者と告知の問題を考える. 第3回富山医科薬科大学看護学会学術集会, 2002, 11, 富山.
- 10) 松村理恵子, 岩田美千代, 澤田愛子: 予後不良患者への治療の危険性に関する説明についての一考察. 第26回日本死の臨床研究会年次大会, 2002, 11, 高崎.
- 11) 岩田美千代, 松井祥子, 松村理恵子, 澤田愛子, 小林 正: 富山市広域医療圏における在宅酸素療法の医療連携の現状. 第12回日本呼吸管理学会, 2002, 7, 東京.
- 12) 齊藤光和, 塚田一博, 田中三千雄: 非切除および根治度C食道癌症例の検討. パネルディスカッション2. 食道癌最新の治療方針 - 粘膜癌から超進行癌まで-. 第63回日本消化器内視鏡学会総会, 2002, 4, 甲府.
- 13) 薄田勝男, 田中三千雄, 笹原正清, 七澤 洋, 伊藤博行, 中村 暁: 胃炎と胃前庭部粘膜粘膜毛細血管形態. 第63回日本消化器内視鏡学会総会, 2002, 4, 甲府.
- 14) 坂東 正, 津田祐子, 岸本浩史, 霜田光義, 平野克治, 田中三千雄: アルゴンプラズマ凝固療法による食道静脈瘤治療の合併症. 第63回日本消化器内視鏡学会総会, 2002, 4, 甲府.
- 15) 野城和彦, 名倉智美, 村上佳子, 岩城直子, 鈴木百合子, 薄田勝男, 田中三千雄: Clean Top WM-Sの試用. 臨床試験とその試用. 第48回日本消化器内視鏡技師会, 2002, 4, 甲府.
- 16) 野城和彦, 名倉智美, 村上佳子, 岩城直子, 鈴木百合子, 薄田勝男, 田中三千雄: 北陸における内視鏡デイスパーザブル処置具に関するアンケート調査. 第48回日本消化器内視鏡技師会, 2002, 4, 甲府.
- 17) 名倉智美, 薄田勝男, 野城和彦, 岩城直子, 鈴木百合子, 田中三千雄, 菓子井達彦: リスクマネージメントから見た気管支鏡検査における呼吸循環動態の検討. 第46回日本肺癌学会北陸部会, 2002, 6, 金沢.
- 18) 田中三千雄, 林 隆一: パソコン医療はバラ色か? 医療研修会, パネルディスカッション1, パソコン医療の現状と将来像. 第10回日本消化器関連学会週間, 2002, 10, 横浜.
- 19) 齊藤光和, 塚田一博, 田中三千雄: リンパ節転移陽性・陰性別にみた食道SM癌の特徴. パネルディスカッション9. EMの適応はどこまで拡大できるか. 第10回日本消化器関連学会週間, 2002, 10, 横浜.
- 20) 坂東 正, 霜田光義, 津田祐子, 長田拓也, 塚田一博, 田中三千雄: 食道静脈瘤に対する内視鏡的結紮術 (EVL) の有用性. 第10回日本消化器関連学会週間, 2002, 10, 横浜.
- 21) 三室マリ子, 岩城直子, 境美代子, 村上佳子, 浜 祐美, 山本洋子, 山下優子, 山口千鶴子, 名倉智美, 薄田勝男, 斎藤光和, 折原正周, 萬谷直樹, 田中三千雄: 内視鏡治療患者を対象にしたクリティカルパスの運用と評価. 第3回富山医科薬科大学看護学会学術集会, 2002, 11, 富山.
- 22) 田中三千雄: 「第10回日本消化器関連学会週間のパネルディスカッション・EMの適応はどこまで拡大できるか」では何が討論されたか. 第10回富山内視鏡治療研究会, 特別講演, 2002, 11, 富山.
- 23) 牧野 勇, 北條莊三, 寺田逸郎, 野手雅幸, 澤崎邦広, 藤田秀春, 七澤 洋, 伊藤博行, 金山雅美, 工藤 浩, 田中三千雄: 食道胃接合部から約16cm口側の食道壁まで浸潤した進行胃癌の1例. 第80回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 2002, 12, 金沢.

#### ◆ その他

- 1) 澤田愛子: 死について. 大沢野町高齢者大学講座, 2002, 1, 大沢野町.
- 2) 澤田愛子: 「看護の倫理」を理解するキーワード. 看護学生, 49(13), 26-27, 2002.
- 3) 澤田愛子: 看護と倫理. 石川県看護協会ファーストレベル研修会講義, 2002, 10, 金沢.
- 4) 澤田愛子: 看護と倫理. 石川県看護協会ファーストレベル研修会講義, 2002, 11, 金沢.
- 5) 田中三千雄: 序説. 消化器内視鏡, 14:1242, 2002.
- 6) 田中三千雄: 編集後記. 消化器内視鏡, 14:1708, 2002.